



仙崎小だより

令和6年度

第4号

発行：仙崎小学校

全校児童 216名

学校の教育目標

「みずぐさんの心を学び、素直な心でたくましく生きる 仙崎っ子の育成」

どうして仙崎祇園祭は続いているのだろうか？

6年生は、仙崎祇園祭の際、八阪神社にて「鯨唄」を披露します。

7月20日（土）17時30分頃から

7月26日（金）16時頃から

6年生は、総合的な学習の時間に、「どうして仙崎祇園祭は続いているのだろうか？」というテーマについて考えました。仙崎のことをよく知っていらっしゃる方、仙崎を盛り上げようとしていらっしゃる方たちの想いを聞きながら、子どもたちは、自分なりに「仙崎祇園祭」への想いを膨らませていきました。

【仙崎祇園祭とは】

仙崎祇園祭は、「おみこし」と「山車（だし）」によって、仙崎の安全を願うお祭りです。今の形になったのは、1678年ごろからと言い伝えられています。約350年も続いているお祭りなんですね。仙崎をにぎやかにしていくために、鯨組（くじらぐみ）から資金を得て、仙崎祇園祭は始まったそうです。

人が少なくなってきたので、少しずつ形を変えて仙崎祇園祭は続いています。

子どもたちが地域の方と語り合う



地域の方から祇園祭への想いを聴く

「どうして祇園祭は続いていると思いますか？」と子どもが質問します。

地域の方はこう語ります。「伝統とは、ずっと続けて初めて『伝統』。だから約350年近くも続いているバトンをつなげていきたいです。ご先祖が守ってきた文化を広げていきたいんです。」「お祭りを通して、みんなの心が一つになっていくんです。町内みんなでお祭りをすることで、いつもはほとんど会わない人どうしが仲よくなったり、いろいろな人と出会って、人を知ったりするんです。つながり合うんです。」「この景色は大人になってもずっと心に残っているんです。」

「どんな気持ちで祇園祭をしていますか？」と子どもが質問します。

地域の方は、こう語ります。「祇園祭を通して、にぎやかな町にしたいです。」「仙崎への愛着、仙崎を大切にしたいという気持ちでしています。」「みんなが元気になってほしい。」「みんなが楽しいと思える風景を、みんなといっしょにつくりたいです。」「仙崎の伝統、八阪の伝統をつないでいくのは、みんなだよ。主役は、君たち」

6年生の子どもたちは、こんな感想をもちました（抜粋）。

○大人になっても守り続けていこうと思いました。 ○地域の方の話を聞いて、本番の鯨唄もがんばります。 ○鯨唄の伝統を引き継ぐという気持ちで歌います。 ○さまざまな人の思いを感じながら、祇園祭に参加します。



鯨唄の練習をする6年生



昨年の仙崎祇園祭の様子から

「ありがとう」でいっぱい！！ みすゞガーデンが大変身をしました。



まるで石庭のようなみすゞガーデン

みすゞガーデンに、たくさんの碎石（さいせき）がまるで雪のように敷き詰められています。

この物語は、仙崎小熟議を通して、子どもたちと地域の方で、「みすゞガーデン」について話し合ったことから始まります。

地域の方は、雨が降った時は、みすゞガーデンに水がたまり、子どもたちがびしょぬれになって大変だ



碎石が敷き詰められる過程を見て

「ありがたい」と感じる子どもたち

ということを知ります。

熟議に出られた学校運営協議会の会長である沓野昭次さんが、「子どもたちのためにどうにかしたい」とすぐに動いてくださいました。すると、「子どもたちのためならば」と、暑い中、住友大阪セメントさん、秋芳鋳業さん、岡本産業さんが、碎石（さいせき）の準備と運搬、敷き詰め作業など、すべてボランティアでしてくださいました。

敷き詰められた碎石は、総量 25 トン以上もあります。一つ一つの碎石は、たくさんの人の思いが込められた宝石です。仙崎小学校は、多くのあたたかい思いに支えられています。子どもたちもこう語っていました。「本当にありがたいです」と。この物語の続きは、きっと子どもたちがつくってくれるはずです。



1学期も保護者、地域の皆様、大変お世話になりました。感謝でいっぱいです。暑い日が続いております。体調には十分お気をつけください。今後ともよろしくお願いいたします。

ミニコラム

学校の一隅で、セミの羽化。「（こんな様子を見られるなんて）まるで夢のよう」と子どもたち。外では、「ミ〜ンミ〜ン」とセミの合唱。セミたちの鳴き声を聞いたある子どもがこうつぶやきました。「（羽化している）セミを応援している」って。1年生が日記にこう綴っていました。「さいしょは、びっくりしました。でも、とちゅうから、がんばれ！とおもいました。」



セミの羽化の様子

「がんばれ！」とセミを応援する子どもたち



8/22(木) 全校登校日



- 7日（水）通・仙崎みすゞ学園合同研修会
および合同学校運営協議会（仙崎公民館）
- 11日（日）山の日
- 12日（月）～15日（木）学校閉庁
- 22日（木）全校登校日
- 23日（金）・26日（月）サマースクール

通常通りの集団登校です。

下校は10:40(SB 10:45)

服装…体操服・赤白帽子

持ち物…夏休みの宿題で終わっ

たもの、上ぐつ、水筒、

汗ふきタオル、軍手

